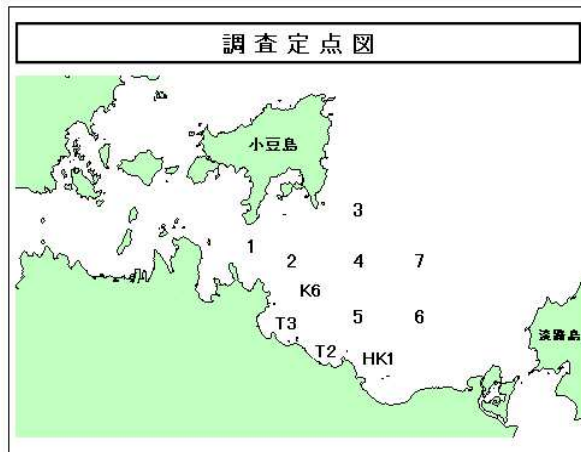


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 6-1号)

香川県水産試験場 龍満  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2016年6月2日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

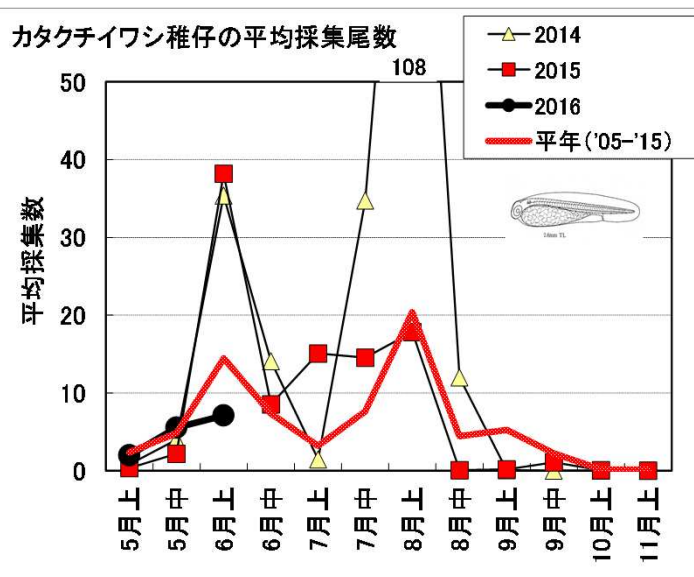
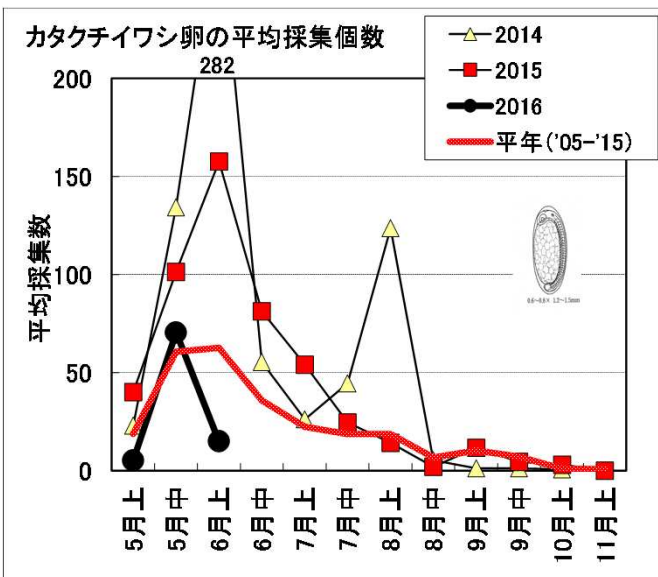


## 【カタクチ卵】 定点別出現数

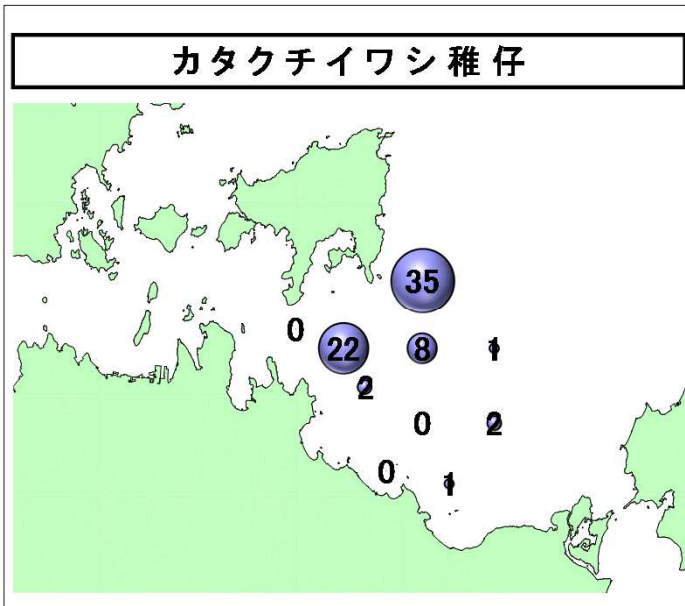
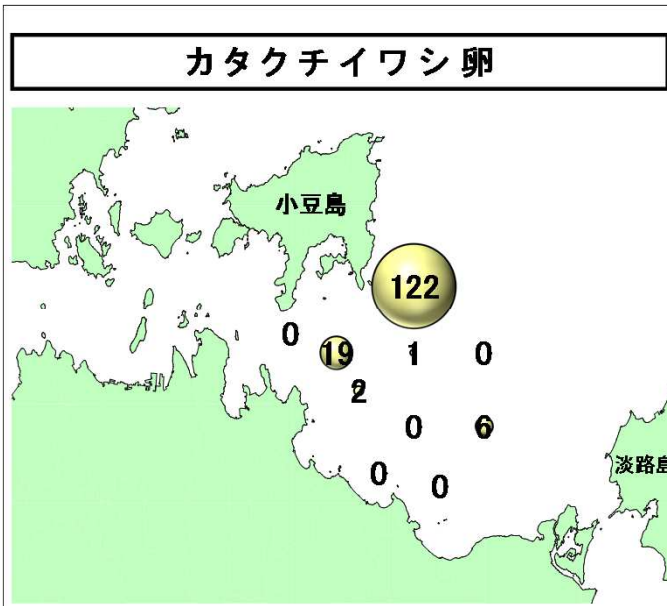
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.6.3	42	149	244	545	1160	81	17	289	83	179	317	282.4
2015.6.2	12	194	37	3	816	120	81	183	6	9	274	157.7
2016.6.2	0	19	122	1	0	6	0	0	0	-	2	15.0

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.6.3	11	89	31	10	55	11	6	58	32	19	67	35.4
2015.6.2	11	58	23	23	83	36	78	25	18	17	57	39.0
2016.6.2	0	22	35	8	0	2	1	1	0	-	2	7.1

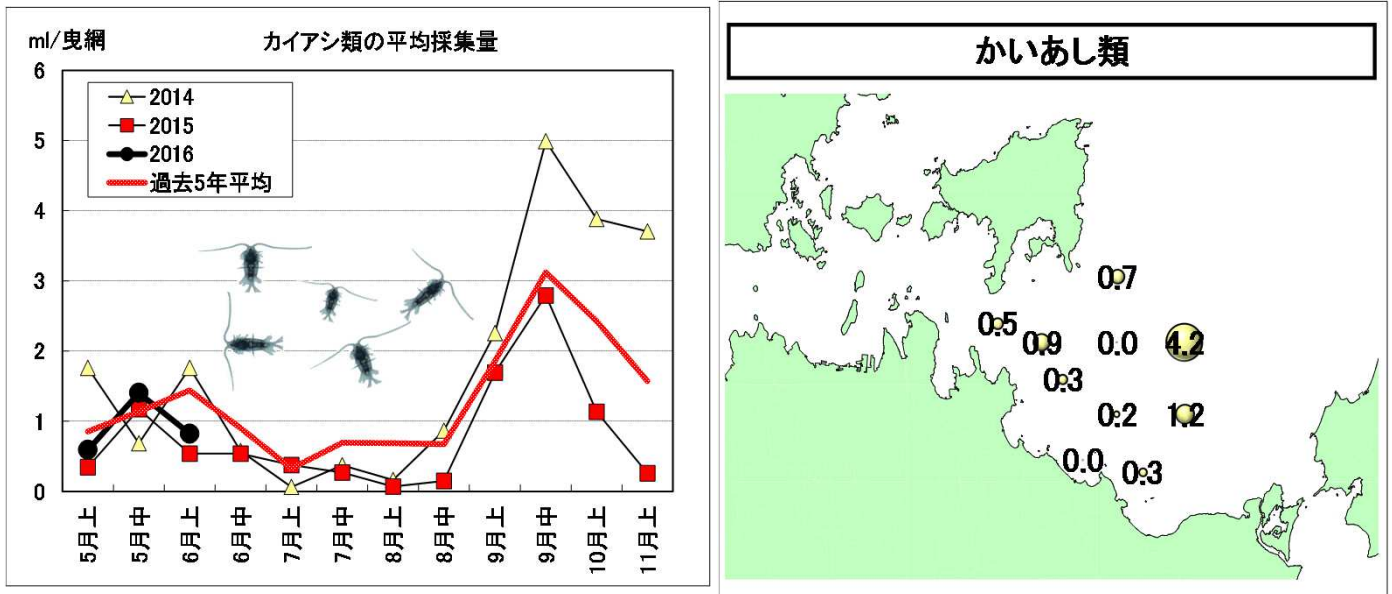


\* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘10定点における卵の平均出現数は15個と平年の同時期を大きく下回っていました。また、稚仔の平均出現数も7尾と平年の同時期を下回っていました。卵、稚仔ともに小豆島南東海域に偏在しており、それ以外の定点ではほとんど出現しませんでした。餌料生物として重要なカイアシ類は、平年と比べ少な目ですが、プランクトン採集量に占めるノクチルカ(夜光虫)の割合が大きかった影響も考えられます。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。  
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は6月21日に実施予定です。